

# 労働市場の概要（令和3年7月）

岡山労働局 職業安定課  
TEL 086-801-5103

## 雇用情勢

令和3年7月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.45倍となり、前月と同水準となった。  
前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.9%増加し、有効求職者数(季節調整値)は1.2%増加した。  
新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(6.0%減)、運輸業・郵便業(2.0%減)、宿泊業・飲食サービス業(24.5%減)で減少したものの、製造業(30.6%増)、卸売・小売業(15.6%増)、医療・福祉業(11.0%増)、サービス業(他に分類されないもの)(0.6%増)で増加したことから、全体では対前年同月比で4.4%増となり、2か月ぶりに増加した。  
新規求職者数(原数値)は、対前年同月比で4.1%減となり、3か月連続で減少した。

## 1 有効求人倍率(季節調整値)

7月の有効求人倍率は1.45倍となり、前月と同水準。

### (1) 有効求人(パートを含む)

- 7月の有効求人は40,558人で、対前年同月比(原数値比較)で2.6%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.9%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で3か月連続の増加となった。

### (2) 有効求職(パートを含む)

- 7月の有効求職は29,968人で、対前年同月比(原数値比較)で4.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.2%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で13か月連続の増加となった。

### (3) 7月の正社員の有効求人倍率は1.15倍(原数値)となった。

## 2 新規求人倍率(季節調整値)

7月の新規求人倍率は2.48倍となり、前月に比べ0.03ポイント低下。

### (1) 新規求人(パートを含む)

- 7月の新規求人は15,093人で、対前年同月比(原数値比較)で4.4%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で2か月ぶりの増加となった。
- **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業	6.0%の減少	(8か月ぶりの減少)
製造業	30.6%の増加	(4か月連続の増加)
運輸業・郵便業	2.0%の減少	(3か月ぶりの減少)
卸売・小売業	15.6%の増加	(16か月ぶりの増加)
宿泊業・飲食サービス業	24.5%の減少	(2か月連続の減少)
医療・福祉	11.0%の増加	(4か月連続の増加)
サービス業	0.6%の増加	(5か月連続の増加)
(他に分類されないもの)		

### (2) 新規求職(パートを含む)

- 7月の新規求職は6,199人で、対前年同月比(原数値比較)で4.1%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で3か月連続の減少となった。

## 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は606,833人で対前年同月比0.5%減少し、5か月連続で減少した。  
また、受給者実人員(基本分)は7,598人で、対前年同月比6.8%の増加となり、受給率は1.2%となった。